

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

健常者、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症患者における 自然 IgE 抗体、高/低親和性 IgE および IgG4 抗体の検討

1. 研究の対象

下記の臨床研究に参加された方

①受付番号：13R-107

研究課題名：アレルギー性気管支肺真菌症の診断・治療指針確立のための
症例登録研究

症例登録期間：2013年7月24日～2019年3月31日

②受付番号：16R-106

研究課題名：日本人一般集団におけるアレルゲン特異的 IgE/IgG 抗体保有状況の
検討 —日本赤十字社保管検体利用研究—

症例登録期間：2005年4月1日～2018年3月31日

②受付番号：19R-303

研究課題名：真菌（カビ）関連呼吸器疾患における体内環境中真菌の評価

症例登録期間：2020年4月18日～2023年6月5日

③受付番号：20R-129

研究課題名：室内環境真菌叢と真菌関連アレルギー性気道疾患

症例登録期間：2020年8月25日～2022年12月31日

2. 研究実施期間

（機関の長の許可日） から 2026年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的 本研究では ABPA 患者由来の既存血清試料を用いて、代表的な自然 IgE 抗体である抗死細胞抗体価、高/低親和性 IgE 抗体価、高親和性 IgE 抗体のサロゲートマーカーとしての IgG4 抗体量を定量し、これらが ABPA のバイオマーカーとして有用かの検討を行います。

方法 この研究に使用する試料・情報として、すでに保存されている項目 4 に記載する血清等を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：血清
- ・情報：年齢、性別、喘息合併の有無、ABPA 発症年齢、ABPA 診断時および血清採取時データ（末梢血好酸球数、末梢血好酸球数、真菌培養結果、胸部 X 線・CT 所見、粘液栓病理所見）、診断時および血清採取時の治療内容、血清総 IgE 値、アレルギー特異的 IgE 抗体価

5. 試料の提供先

下記の機関へ試料を送付し、解析します。

大阪大学大学院医学系研究科生体防御学
徳島大学先端酵素学研究所

6. 利益相反に関する事項

この研究は、研究責任者の研究促進費ならびに日本医療研究開発機構からの研究費を得て実施されます。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2212）

研究責任者 呼吸器内科 浅野 浩一郎

問い合わせ担当者 呼吸器内科 浅野 浩一郎